

本資料の情報に関する注意

本資料には試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示している。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、可否を示すものではない。

安定性試験

(無包装状態)

ジラゼプ塩酸塩錠 50mg 「日医工」

無包装状態の安定性試験

ジラゼプ塩酸塩錠 50mg 「日医工」の無包装状態における安定性を検討した結果、40℃の保存条件において、性状は開始時白色のフィルムコーティング錠であり、3ヵ月後にごくわずかに黄色味がかかった。

25℃・75%RH、曝光下の保存条件における各試験項目は全て規格内であった。

試験期間：2010/3/19～2010/7/7

● 無包装 40℃ [遮光・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間			
		開始時	2週	1ヵ月	3ヵ月
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	GC1001	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	ごくわずかに黄色味がかかる
溶出性 (%) n=6 ＜30分, 75%以上＞	GC1001	95.9～99.1	97.2～99.8	97.9～101.7	86.8～99.2
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	GC1001	102.1～102.8	100.3～101.3	101.7～102.8	101.5～102.7
(参考値) 硬度 (N) n=10	GC1001	57～70	64～82	64～73	63～78

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 25°C・75%RH [遮光・開放]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間			
		開始時	2 週	1 ヶ月	3 ヶ月
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	GC1001	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
溶出性 (%) n=6 ＜30 分, 75%以上＞	GC1001	95.9～99.1	81.3～99.8	91.1～102.0	89.3～97.6
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	GC1001	102.1～102.8	100.6～101.3	102.0～102.7	101.3～102.2
(参考値) 硬度 (N) n=10	GC1001	57～70	54～64	55～64	54～63

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 室温・曝光量 120 万 Lx・hr [気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	総曝光量			
		開始時	40 万 Lx・hr	80 万 Lx・hr	120 万 Lx・hr
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	GC1001	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
溶出性 (%) n=6 ＜30 分, 75%以上＞	GC1001	95.9～99.1	97.2～101.0	97.5～100.7	95.0～102.0
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	GC1001	102.1～102.8	101.7～103.0	101.3～102.7	101.5～102.5
(参考値) 硬度 (N) n=10	GC1001	57～70	57～71	56～74	51～74

※：表示量に対する含有率 (%)